

令和3年6月10日

本高図書委員会だより

3年担当

第02号

時給300円の死神

3年 Mさんおすすめ

これは高校生の佐倉真司が時給300円で“死神業”にスカウトされて、働く物語。死神と言っても、生者の命を狩るのではなく、未練を残して成仏できずにいる人々をあの世に送るのが仕事です。「幸せ」とは、「生きる」とは何かを考えさせられる作品で、読んだ後には少しの気づきやきっかけを与えてくれるような作品です。とはいえそこまで重い話ではなく、クラスメイトの花森雪希と佐倉の息ぴったりな掛け合いなどが面白く書かれていて、読んでいてとても面白いお話です。「幸せ」の意味や「生きる」とはどういうことなのかを、みなさんもぜひ一度、この本を通して考えてみてください！

クマのプーさん

3年 Hさんおすすめ

みなさんも、あのクマのプーさんを知っていますよね？ディズニーのキャラクターだという人がほとんどですが、実はイギリスの詩人のつくったお話のクマさんなんです。そして名前も、本当は『サンダース』というのです。そのかわいらしい容姿で、多くの人々に愛されてきました。この本では、そんなクマのプーさんがどのように誕生したのかを知ることができます。文章の脇にぼつらぼつらと描かれているプーさんがとても可愛らしいです。また、プーさんのお友達も登場します。思わずふふっと微笑んでしまうようなお話が書かれています。本当のプーさん好きにはぜひ読んで欲しい本なので、もっと深くプーさんについて知りたいという人はこの本を借りることをおすすめします！

流星の絆

3年図書委員 Wさんおすすめ

「だれも信用できない、自分達で犯人見つけ出して絶対にぶっ殺そうな」何者かに両親を惨殺された三兄妹 功一、泰輔、静奈が詐欺を働きながら時効が迫る14年後に真犯人を追い詰める復讐劇。三兄妹は身寄りがなく、養護施設で幼少期を過ごした後相次いで詐欺などに襲われる。しかし、強く生きるためにいつしか彼ら自身も裕福な男性を詐欺で騙していく。三兄妹で完璧に仕掛けたはずだった復讐計画だったが、その最大の誤算は妹の恋心にあった。三兄妹はどのようにして犯人を見つげ出すのか？いったい誰が犯人なのか？事件の衝撃の真相とは？！2008年には二宮和也、錦戸亮、戸田恵梨香をはじめとする豪華キャストでドラマ化。そんな名作をあなたも一度手に取ってみては？

ちはやふる

3年図書委員 Mさんおすすめ

この作品は、百人一首の競技かるたを背景にした青春ストーリーを描いた作品です。主人公のかるたに対する一途な思いに周りが影響され、夢や目標に向かって勉強に部活に恋に悩んだり、前向きに頑張る姿が、読んでいてとても共感できます。私はこの作品を始めはアニメで拝見したのですが、当時小学生だった私でも、続きがとても気になるほど面白く、見ていて楽しいと感じました。感動や降りかかる挫折に涙することもあります。そこを乗り越えた先に待つ結果に驚かされること多々あります！高校生活の中でのストーリーなので、皆さんもきっと新たな発見や、はっとさせられる言葉に出逢えると思います！ぜひ読んでみて下さい！

クマのプーさん
A.A.ミルン作
石井敏子訳

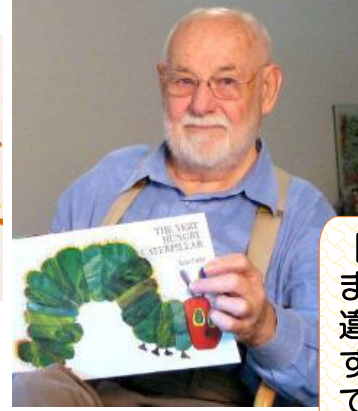
東野圭吾
流星の絆



ありがとう、エリック・カール！！

今月はエリック・カール特集

5月23日に亡くなったエリック・カールさん。
 エリック・カールさんの代表作ともいえる絵本「はらぺこあおむし」は、誰もが一度は読んだことがある作品ではないでしょうか。彼の作品は40作以上にのぼり、39か国語に翻訳され世界中で愛されています。
 今回は数ある作品の中から5つ紹介したいと思います！！



彼が残した名言を紹介！

『失敗を恐れるから何もできなくなってしまう。子供というのはみんな一人ひとり違った力を持っている。だから、何も考えずに、ただ描きたいように描けばそれだけで素晴らしい作品になるんです。』

↓↓↓↓
 失敗を恐れなくて、
 どんどん挑戦していきましょう！！

パパ、お月さまとって！

エリック・カールが娘のサースティンのために書いた、父の優しさと愛情にあふれた絵本。しっとりとしたストーリー、鮮やかな色彩だけでなく、そのスケール感が人気でおすすめ！



主人公のチムは誕生日の前日に不思議な手紙を発見します。それが冒険の始まりでした。エリック・カールのカラフルな絵はもちろん、ティッシュで作られたコラージュも必見。手紙の記号と切り抜きが連動していたり、謎解きと冒険が楽しめる人気の作品です！



たんじょうびのふしぎなてがみ

とうさんはタツノオトシゴ

魚の生態を、エリック・カールらしいカラフルで美しい絵で学べる絵本。なかでも、タツノオトシゴをはじめとした、メスが卵を産みオスがその卵を育てる魚の話が書かれています。それ以外にも、海藻やサンゴの間に擬態して隠れる魚たちがいる透明のシートのページもあり、親子で楽しく遊べる人気の絵本。



10このちいさなおもちゃのあひる

海の真ん中で、おもちゃのあひるが船から落ちた！10個のあひるは、世界のあちこちへ流れていろいろな冒険をします。最後のページでは音が鳴りあひるの鳴き声を聞くことができる。視覚でも聴覚でも楽しめる絵本。



皆さんにメッセージ

小さい頃、皆さんも、一度は読んだことのあるような作品ばかりでしたね。私は、「はらぺこあおむし」のあの色鮮やかな絵がとても印象的です。エリックさん、こんなにも多くの素晴らしい作品を残してくださって、ありがとうございます。きっとこの先も、世代を超えて多くの人たちがこの本に目をとめるでしょう。

月ようびはなにたべる？

アメリカの月曜日から日曜日までの食べ物を歌った、わらべ歌にエリック・カールが絵をつけた絵本。たくさんのおもちゃの動物はもちろん、ネコやゾウ、ハリネズミやペリカンなどの動物が、かわいらしくカラフルに描かれている人気の絵本。アメリカ文化に触れることもでき、巻末には楽譜もついていて親子で楽しく歌ってあそべる！